

平成 28 年度第 10 回経営会議概要

- 1 開催日時:平成 29 年2月 6 日(月)9:00～9:35
- 2 開催場所:秘書課プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要:以下のとおり
(●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問)

議題1 平成 29 年度三重県経営方針(最終案)について

●安井課長【企画課】(資料 1 に基づき説明)

三重県経営方針は、県政推進の基本となる毎年度の方針である。10 月に策定した中間案をベースとしつつ、最終案を取りまとめた。全体の構成は昨年度と同様で、「I 平成 29 年度に注力する取組」については、重点取組を中心に、行動計画に位置付けた4つの横断的な取組などを一体に記述し、県がどのような分野に注力していくのかということをわかりやすく県民の皆様にお示しするため、5つの柱で構成している。この他「政策展開の基本方向に沿った取組」、「行政運営」についても記述している。

この経営方針については、2月15日の県議会全員協議会において説明をさせていただく予定である。

(質疑等なし)

●西城戦略企画部長

来週議会に示すことになる。何かあれば企画課まで連絡を。

議題2 三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略(平成 29 年 3 月改訂版)について

●安井課長【企画課】(資料2に基づき説明)

2ページの「自然減の現状と要因分析」において、最新の合計特殊出生率の状況、平成 27 年国勢調査で未婚率が上昇したこと、平成 27 年人口動態調査で初婚年齢が上昇したこと、3ページの「社会減の現状と要因分析」において、平成 27 年、平成 28 年の転出超過数について記述を追加している。8ページの「伊勢志摩サミット」で、開催を踏まえてさまざまな成果につながったこと、サミットのレガシーを最大限生かすことで地方創生の実現につなげることについて記述を追加している。9ページから11ページの「県独自の視点」において、『三重県らしさ』と『三重県ならではの』、「人づくり」、「戦略的な広報」、「アクティブ・シチズン」について記述を追加している。13 ページの自然減対策の「基本的な取組方向と取組内容」、17 ページの社会減対策の「基本的な取組方向と取組内容」について、検証結果等を踏まえ、記述を追加している。21 ページ以降の「基本的な取組方向」については、予算措置等を踏まえて、具体的な取組を記述している。97 ページの「基盤づくり」ではリニア中央新幹線について記述を追加している。

(質疑等なし)

議題3 年間広報計画について

●福永副部長兼ひとづくり政策総括監【戦略企画部】(資料3に基づき説明)

毎年、年間広報計画を定めているが、経営会議で議論いただくのは今回が初めてである。

広報計画は、年度を通して情報発信に取り組む「重点広報テーマ」と、月ごとに重点化をして広報を行う「主要広報事項」で構成。今回、広聴広報課が所管する媒体の活用だけでなく、知事記者会見や各部局のイベント等についても、年間の予定を明らかにしていくところが、これまでの計画と異なるところである。

29年度の重点広報テーマについては、三重県経営方針における「平成29年度に注力する取組」から、別紙のとおり4つのテーマを選定したい。

4月～6月の主要広報事項については、広報紙制作等を考慮し、既に決定済みである。

なお、今後、7月以降の主要広報事項を含む年間広報計画をとりまとめ、3月の経営会議で報告する。

☆岡村子ども・家庭局長

重点広報テーマに入っている少子化対策について、項目に里親支援の記述がない。項目は例示であって、里親支援については全体に含まれていると解釈すればよいか。

●福永副部長兼ひとづくり政策総括監【戦略企画部】

項目は例示であり、少子化対策全体が重点広報テーマである。ただし、項目に里親支援に関する記述を追加する。

その他(障害者優先調達の推進について)

●伊藤健康福祉部長(資料に基づき説明)

障害者優先調達について、平成28年度の調達目標は、これまでの実績を踏まえて、各部局が当初予算に基づき設定した額を上回る73,000千円と設定し、推進に取り組んでいる。1月に各部局に実績見込を照会したところ、集計結果は約68,000千円であり、平成25年度に現在の取組を始めてから70,000千円を超える実績額で推移してきたが、初めてそれを下回る状況となっている。今一度、部局内各所属へ周知していただき、年度内に発注が可能なものがあれば、ぜひご協力をお願いしたい。

☆廣田雇用経済部長

2月1日に開催した三重県障がい者雇用推進協議会においても、障がい者施設への発注に熱心な企業を表彰することについて意見をいただいた。障がい者のやりがいにもつながるため、社会的事業所を含めてぜひご協力をお願いしたい。